

第 8 回放射線科専門医認定試験について

日本医学放射線学会 理事長 今 井 裕

下記のごとく、平成 21 年 5 月改正の新しい放射線科専門医制度規程に基づく第 8 回放射線科専門医認定試験を行います。

受験希望者は、下記の受験資格に留意の上、必要書類を添えて期日までに出席して下さい。

記

| | |
|-------|---|
| 試験の期日 | 筆記試験 2019 年 8 月 23 日 (金) |
| 試験の場所 | 東京都内 |
| 試験の内容 | 1) 放射線診療全般 (診断, 核医学, 治療) における基礎知識 2) 臨床放射線科医としてわきまえておくべき放射線物理学, 放射線生物学, 放射線安全管理 (放射線防護) |
| | (補足:2019 年 2 月 7 日に会員専用ページにカリキュラムガイドライン改定版がアップロードされました。 試験は改定版の内容に基づいて出題されます。) |
| 試験の方法 | 筆記試験 (2018 (平成 30) 年 8 月 17 日施行の第 7 回放射線科専門医認定試験問題は 日本医学放射線学会ホームページに掲載されています。) |
| 受験手続 | 出願開始 2019 年 4 月 8 日 (月) 締 切 2019 年 5 月 13 日 (月) 必着 |

◎受験資格

次の各号のすべてに該当するものでなければ受験できません。

- (1) 日本医学放射線学会の会員であること
- (2) 日本国の医師免許を有すること
- (3) 医師法 (昭和 23 年法律 201 号) 第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと
- (4) 申請時において、初期臨床研修期間を含め 5 年以上の臨床経験を有すること
- (5) 申請時において、3 年以上本学会正会員であること
- (6) 定められた研修期間、研修内容、研修施設等の条件を満たしていること
- (7) 上記のうち少なくとも 3 年 (36 ヶ月) は、日本医学放射線学会の新規程下で認定した総合修練機関および修練機関において修練が必要です。研修期間 3 年間のうち、最低 1 年間は総合修練機関において、研修指導医のもとで臨床研修することが必要となります。修練期間の総計は、2019 年 5 月末日までに、少なくとも 3 年 (36 ヶ月) が必要となります。

◎ 受験を希望される方は、「一次願書」と表記し自分の宛先 (住所・氏名) を明記した返信用封筒 (A4 サイズ, 140 円切手貼付) を同封の上、下記の学会事務局にお申し込みいただければ、必要書類をお

送りします。

◎ 出願に当たってご不明な点がありましたら、書面にて下記事務局内「放射線科専門医制度委員会」宛、お問い合わせ下さい。

◎ 日本医学放射線学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号 VORT 本郷 7F

第 30 回放射線科認定医認定試験について

日本医学放射線学会 理事長 今 井 裕

下記のごとく、放射線科専門医制度規程に基づく第 30 回放射線科認定医認定試験を行います。
受験希望者は、下記の受験資格に留意の上、必要書類を添えて期日までに出席して下さい。

記

| | |
|-------|---|
| 試験の期日 | 筆記試験 2019 年 8 月 23 日 (金) |
| 試験の場所 | 東京都内 |
| 試験の内容 | 1) 放射線診療全般 (診断, 核医学, 治療) における基礎知識 2) 臨床放射線科医としてわきまえておくべき放射線物理学, 放射線生物学, 放射線安全管理 (放射線防護) |
| 試験の方法 | 筆記試験 2018 (平成 30) 年 8 月 17 日施行の第 29 回放射線科認定医認定試験問題は 日本医学放射線学会ホームページに掲載されています.) |
| 受験手続 | 出願開始 2019 年 4 月 8 日 (月) 締 切 2019 年 5 月 13 日 (月) 必着 |

◎受験資格

受験者は平成 21 年 4 月末日までの日本医学放射線学会入会者対象となります。

次の各号のすべてに該当するものでなければ受験できません。

- (1) 日本医学放射線学会の会員であること
- (2) 日本国の医師免許を有すること
- (3) 医師法 (昭和 23 年法律 201 号) 第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと
- (4) 受験時に、医師免許証取得後 3 年以上、かつ本学会員となって 2 年以上を満たしていること
- (5) 上記 3 年のうち少なくとも 2 年 (24 ヶ月) は、日本医学放射線学会の放射線科専門医制度の旧規程下で認定した修練機関あるいは新規程下で認定した総合修練機関での修練が必要です。旧規程下で認定した協力機関あるいは新規程下で認定した修練機関における修練は、修練期間の 1/2 まで認められています。修練期間の総計は、平成 29 年 5 月末日までに、少なくとも 2 年 (24 ヶ月) が必要です。

◎ 受験を希望される方は、「一次願書」と表記し自分の宛先 (住所・氏名) を明記した返信用封筒 (A4 サイズ, 140 円切手貼付) を同封の上、下記の学会事務局にお申し込みいただければ、必要書類をお送りします。

◎ 出願に当たってご不明な点がございましたら、書面にて下記事務局内「放射線科専門医制度委員会」宛、お問い合わせ下さい。

◎ 日本医学放射線学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号 VORT 本郷 7F

第 28 回放射線診断専門医認定試験について

日本医学放射線学会 理事長 今 井 裕

下記のごとく、放射線科専門医制度規程に基づく第 28 回放射線診断専門医認定試験を行います。

これは、臨床に求められる放射線診療全般と放射線基礎医学との基礎的事項を理解した上で放射線科認定医資格を取得した者に対して、画像診断部門に関する深い専門的知識と、放射線診断を研修中の放射線科医および他診療科医師を指導できる臨床能力を評価する試験で、日本医学放射線学会の二段階試験（認定医試験・専門医試験）のうちの専門医試験（放射線診断）に相当するものです。

受験希望者は、下記の受験資格に留意の上、必要書類を添えて期日までに意願して下さい。なお、「放射線診断専門医」を選択された方は、日本医学放射線学会と日本放射線腫瘍学会が共同認定する「放射線治療専門医」試験の受験は認められません。また、すでにどちらかの部門に合格している方も原則として受験はできません。

記

試験の期日 筆記試験 2019 年 8 月 23 日（金）

口頭試験 2019 年 8 月 24 日（土）

試験の場所 東京都内

試験の内容 1) 放射線診断学
2) 核医学
3) 放射線安全管理

（補足：2019 年 2 月 7 日に会員専用ページにカリキュラムガイドライン改定版がアップロードされました。試験は改定版の内容に基づいて出題されます。）

試験の方法 筆記試験および症例を中心とした口頭試験 2018（平成 30）年 8 月 17 日施行の第 27 回筆記試験問題は、日本医学放射線学会ホームページに掲載されています。）

受験手続 出願開始 2019 年 4 月 8 日（月）
締 切 2019 年 5 月 13 日（月）必着

◎受験資格

次の各号のすべてに該当するものでなければ受験できません。

- (1) 日本医学放射線学会の会員であること
- (2) 日本国の医師免許を有すること
- (3) 医師法(昭和 23 年法律 201 号)第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと
- (4) 一次試験合格者で、その後 2 年間以上、日本医学放射線学会の放射線科専門医制度の旧規程下で認定した修練機関もしくは協力機関、または新規程下で認定した総合修練機関もしくは修練機関において、画像診断学、核医学、IVR を研修した者

◎ 受験を希望される方は、「二次願書」と表記し自分の宛先（住所・氏名）を明記した返信用封筒（A4 サイズ、140 円切手貼付）を同封の上、下記の学会事務局にお申し込みいただければ、必要書類をお送りします。

◎ 出願に当たってご不明な点がございましたら、書面にて下記事務局内「放射線科専門医制度委員会」宛、お問い合わせ下さい。

◎ 日本医学放射線学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号 VORT 本郷 7F

第 28 回放射線治療専門医認定試験について

日本医学放射線学会 理事長 今 井 裕
日本放射線腫瘍学会 理事長 茂 松 直 之

下記のごとく、放射線治療専門医制度規程に基づく第 28 回放射線治療専門医認定試験を行います。

放射線治療専門医は、日本医学放射線学会によって一定水準以上の放射線科学全般に亘る知識と経験を認められた者に与えられる放射線科専門医の資格を取得した上で、放射線腫瘍学に関する深い専門知識と高い水準の放射線治療技術を有すると更に認められた放射線科医で、悪性腫瘍および一部の良性疾患に関して、放射線治療の効果、照射術式とその計画、有害事象、治療前中後の管理などについての専門知識と診療技術を駆使して適正な放射線治療を実施するとともに、腫瘍学の知識を基盤とした手術や抗がん化学療法との併用などの集学的治療および放射線の安全管理に関する広い知識に基づいたチーム医療を通じて全人統合的ながん治療を患者に提供します。

放射線科専門医資格の取得後、「放射線科専門医研修ガイドライン」に基づいた治療専門医研修カリキュラムによって、医の倫理と医療の質、医学物理学、放射線生物学、放射線防護・安全管理、放射線治療学に関する 2 年以上の研修を受け、その後、放射線治療専門医制度委員会が実施する放射線治療専門医試験に合格した放射線科医が、日本医学放射線学会および日本放射線腫瘍学会によって「放射線治療専門医」として共同認定されます。

受験希望者は、下記の受験資格に留意の上、必要書類を添えて期日までに出席して下さい。なお、「放射線治療専門医」を選択された方は日本医学放射線学会が行う「放射線診断専門医」試験の受験は認められません。また、すでにどちらかの部門に合格している方も原則として受験できません。

記

| | |
|-------|--|
| 試験の期日 | 筆記試験 2019 年 8 月 23 日 (金) 口頭試験 2019 年 8 月 24 日 (土) |
| 試験の場所 | 東京都内 |
| 試験の内容 | 1) 放射線腫瘍学, 放射線治療学 2) 放射線基礎医学, 放射線安全管理学 3) 他 (補足: 2019 年 2 月 7 日に日本医学放射線学会会員専用ページにカリキュラムガイドライン改定版がアップロードされました。試験は改定版の内容に基づいて出題されます。) |
| 試験の方法 | 筆記試験および口頭試験 (2018(平成 30)年 8 月 17 日施行の第 27 回筆記試験問題は、日本放射線腫瘍学会および日本医学放射線学会ホームページに掲載されています。) |
| 受験手続 | 出願開始 2019 年 4 月 8 日 (月) 締 切 2019 年 5 月 13 日 (月) 必着 |

● 受験資格: 旧制度での受験者 (平成 21 年 4 月末日までの日本医学放射線学会入会者対象)
次の各号すべてに該当するものでなければ受験できません。

- (1) 日本医学放射線学会ならびに日本放射線腫瘍学会の会員であること
- (2) 日本国の医師免許を有すること
- (3) 医師法 (昭和 23 年法律 201 号) 第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと

- (4) 日本医学放射線学会放射線科認定医認定試験（旧一次試験）合格者で、その後 2 年間以上、日本医学放射線学会の放射線科専門医制度の旧規程下で認定した修練機関もしくは協力機関、または新規程下で認定した総合修練機関もしくは修練機関において、治療を研修した者

● 受験資格：新制度での受験者（平成 21 年 5 月以降の日本医学放射線学会入会者対象）

次の各号すべてに該当する者でなければ受験できません。

- (1) 申請時において 5 年以上の日本医学放射線学会正会員であり、かつ 2 年以上の日本放射線腫瘍学会正会員であること
- (2) 日本国の医師免許を有すること
- (3) 医師法（昭和 23 年法律 201 号）第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと
- (4) 日本医学放射線学会放射線科認定医認定試験（旧一次試験）合格者で、その後 2 年間以上、日本医学放射線学会の放射線科専門医制度の旧規程下で認定した修練機関もしくは協力機関、または新規程下で認定した総合修練機関もしくは修練機関（放射線治療）、特殊修練機関（放射線治療）において、治療を研修した者

放射線治療専門医試験に関しては、平成 23 年度より放射線治療専門医制度規程に従い、両学会で構成する放射線治療専門医制度委員会が実施し、試験の運営は日本放射線腫瘍学会が行っています。つきましては、受験を希望される方は、「放射線治療専門医試験願書」と左端に表記し自分の宛先（住所・氏名）を明記した返信用封筒（A4 サイズ、140 円切手貼付）を同封の上、下記の日本放射線腫瘍学会事務局内「放射線治療専門医制度委員会」にお申し込みいただければ、必要書類をお送りします。

なお、上記（1）の「2 年以上の日本放射線腫瘍学会正会員であること」については、5 月 31 日の時点で 2 年以上の正会員であることで可とします。

出願に当たってご不明な点がありましたら、書面にて下記事務局内「放射線治療専門医制度委員会」宛、お問い合わせ下さい。（なお、出願受理後、必須症例数修了確認のために、具体的な症例についての研修実績記録用紙をご提出いただくことがあります。）

[連絡先] 公益社団法人日本放射線腫瘍学会 事務局

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-4-14 TOKI ビル 5F

TEL : 03-3527-9971 FAX : 03-3527-9973 E-mail : jastro-office@jastro.jp

日本医学放射線学会 栗林研究奨励賞募集要領

理事長 今井 裕

趣 旨：日本医学放射線学会では、心臓血管及び IVR 放射線領域の画像診断学の学術振興を図るため栗林研究奨励賞を設けて、顕著な業績のあった若い研究者を顕彰する。
心臓血管及び IVR 放射線関連の前年度に出版された英語論文の中から年間 2 編の優秀論文に対して、1 編 25 万円の学術助成を行う（15 年間継続）ものである。

応募資格：日本医学放射線学会会員であり、2019 年 5 月 31 日現在 40 歳未満のもの。

対 象：心臓血管放射線画像診断領域の研究者 1 名及び Interventional Radiology 領域の研究者 1 名程度を対象とする。

応募方法と提出書類：

1. 履歴書
2. 応募論文の別冊（2018 年 1 月～12 月中に出版された英語論文）
3. 論文内容の要約：2000 字以内
4. 業績目録

応募書類送付先：

〒113-0033
東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号
VORT 本郷 7F
公益社団法人 日本医学放射線学会 事務局

締め切り：2019 年 5 月 31 日(金)必着

選考方法：日本医学放射線学会の関連学術集会である日本心臓血管放射線研究会から 1 名の候補者、日本 IVR 学会から 1 名の候補者、合計 2 名の推薦を受け、日本医学放射線学会の理事会で決定する。

選考発表：日本医学放射線学会総会において、選考結果を公表し、賞の贈呈を行う。

賞：表彰状および副賞 25 万円

Japanese Journal of Radiology (JJR) 研究継続奨励賞応募要項

理事長 今井 裕

趣 旨：日本医学放射線学会の若手会員の継続的な研究活動を奨励するとともに JJR の発展を図る。

応募資格：日本医学放射線学会会員であり、応募時において 45 才未満のもの。過去 3 年間の間に、JJR に First author もしくは Corresponding author として複数の（できれば 3 編以上の）論文を掲載しているもの（原則、原著論文を対象とするが、1 編は総説でも可）。但し、一度受賞した者は、2 年間は応募できない。優秀論文賞、JJR Most Often Cited Paper Award との重複受賞は可とする。別に定める本賞応募書類様式を学会事務局へ提出すること。

応募方法と提出書類：

1. JJR 研究継続奨励賞応募用紙に必要事項を記載
2. 2019 年度の対象論文は 2016 年、2017 年、2018 年に JJR に掲載されたもの（応募書類様式については、学会事務局に請求して下さい）

応募書類送付先：

〒113-0033
東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号
VORT 本郷 7 階
公益社団法人 日本医学放射線学会 事務局

締め切り：2019 年 12 月 6 日(金)必着

選考方法：編集委員会の中に選考委員会を設置し 1-2 名を選考，日本医学放射線学会理事会で決定する。

選考発表：日本医学放射線学会総会において，選考結果を公表し，賞の贈呈を行う。

賞：表彰状および図書カード 2 万円